

豊明市行政評価制度「施策」評価票

施策評価票番号

26

1 施策の概要

1-1 施策の名称	国民健康保険			基本施策コード	2 3 3
1-2 担当	部	健康福祉部	課 又は施設	保険年金課	評価票作成者 保険年金課長 神谷巳代志
1-3 総合計画における施策の体系	節	保健福祉			
	項	社会保障			
1-4 施策の目的	国保財政基盤を整備し、いつでも、どこでも、だれでも、安心して医療が受けられる保険制度の充実を図る。				

	平成22年度評価 (前期の成果)	平成27年度評価 (全期間の成果)
担当課評価		
総合評価		

施策評価の判定基準

- A : 施策の目的を効果的に達成しているので継続する
- B : 施策推進の実施手法等に改善の必要がある

1-5 総合計画における基本成果指標	基本成果指標名	前期(平成18年度~平成22年度)			全期間(平成23年度~平成27年度)			指標の定義
		目標値(単位)	実績値(単位)	達成率(%)	目標値(単位)	実績値(単位)	達成率(%)	
	国民健康保険加入者一人当たりの年間医療費(円)	317,000			314,000			被保険者の自立した健康意識の醸成により医療費の抑制を図る

2 施策推進の状況

2-1 施策全体に係る合計コストの推移(千円)		平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
		直接事業費	38,482.2	30,578.8	49,593.7						
人件費	1,339	777.8	7,365.0								
合計コスト	39,821.2	31,356.6	56,958.7								

3 施策の担当課による評価結果

3-1 評価結果	単年度担当課評価	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
		<input checked="" type="checkbox"/> 良好に進展	<input checked="" type="checkbox"/> 良好に進展	<input checked="" type="checkbox"/> 良好に進展	<input type="checkbox"/> 良好に進展	<input type="checkbox"/> 良好に進展	<input type="checkbox"/> 良好に進展	<input type="checkbox"/> 良好に進展	<input type="checkbox"/> 良好に進展	<input type="checkbox"/> 良好に進展	<input type="checkbox"/> 良好に進展
<input type="checkbox"/> 良好でない	<input type="checkbox"/> 良好でない	<input type="checkbox"/> 良好でない	<input type="checkbox"/> 良好でない	<input type="checkbox"/> 良好でない	<input type="checkbox"/> 良好でない	<input type="checkbox"/> 良好でない	<input type="checkbox"/> 良好でない	<input type="checkbox"/> 良好でない	<input type="checkbox"/> 良好でない	<input type="checkbox"/> 良好でない	

3-2 評価の内容		今後の環境変化を踏まえた課題認識	既存事業の構成や優先順位の考え方、新規事業の必要性の考え方	施策の担当課としての単年度の取り組みの自己評価
		平成18年度	平成20年度の後期高齢者医療制度創設及び特定健診・保健指導の義務化に伴い、さらなる医療費抑制を図る必要がある。	国保財政の健全化を図るため、医療費抑制に繋がる各種保健事業の拡充を図るとともに、財源確保のため保険税納期等の見直しが必要である。
平成19年度	特定健診・特定保健指導の実施体制を整備し、数値目標に向けた確実な実績を上げる必要がある。	国保の財源確保のため、保険税の適正化や医療費抑制に向けた地域毎の健康運動を展開する健康グループの育成が必要である。	特定健診・保健指導実施に向け、健康課・高齢者福祉課と連帯した実施体制を構築した。	
平成20年度	医療制度改革に伴う後期高齢者医療制度、前期高齢者制度が施行されたが、制度改革に伴う今後の国保財政の動向を充分に見極めることが重要である。	国保財政安定化のため、保険税の適正化と特定健診・特定保健指導を中心とした健康増進事業を推進し医療費抑制に努めたい。	新たに施行された特定健診・特定保健指導の目標受診率を達成することができた。併せて、本年度実施の医療制度改革に的確に対応することができた。	
平成21年度				
平成22年度				
平成23年度				
平成24年度				
平成25年度				
平成26年度				
平成27年度				

